

令和 7 年度 6 月補正予算（案）

主要施策 参考資料

津 島 市

6月補正予算（第2号）の概要（定例会分）

予算規模 一般会計 4,071万円

主な事業（別添参考資料を参照）

施 策 名	予 算 額	資料 番号
まちづくり再生第4弾！ 正面玄関「津島駅」の再整備検討を加速 ～名古屋鉄道と津島駅改修検討を開始～	1,418万3千円	1
藤浪駅の南部において、 新たな宅地供給の検討（市街化区域編入）を 開始します	745万8千円	2
（仮称）シビックプライド醸成拠点の 暫定駐車場を整備します	1,434万2千円	3

まちづくり再生第4弾！ 正面玄関「津島駅」の再整備検討を加速 ～名古屋鉄道と津島駅改修検討を開始～

令和7年5月27日（火）
津島市まちづくり推進部
まちづくり事業課（原田、菱田）
電話番号 0567-55-9357（ダイヤルイン）

補正予算額 1,418万3千円

本市のまちづくり再生は、にぎわいの核となる拠点整備として「第1弾天王川公園 Park-PFI」、「第2弾津島神社南の観光ターミナル（宮きしめん R7.12 オープン予定）」、「第3弾（仮称）シビックプライド醸成拠点（代表法人：丸善雄松堂、R8.4 オープン予定）」の事業を進めてきました。

令和7年度からは「第4弾 津島駅再整備」として、駅前広場等の再整備基本計画策定に着手し、まちづくりは「新たなステージ」に入りました。

今回、名古屋鉄道と連携して、津島駅改修の検討も新たにスタートします。

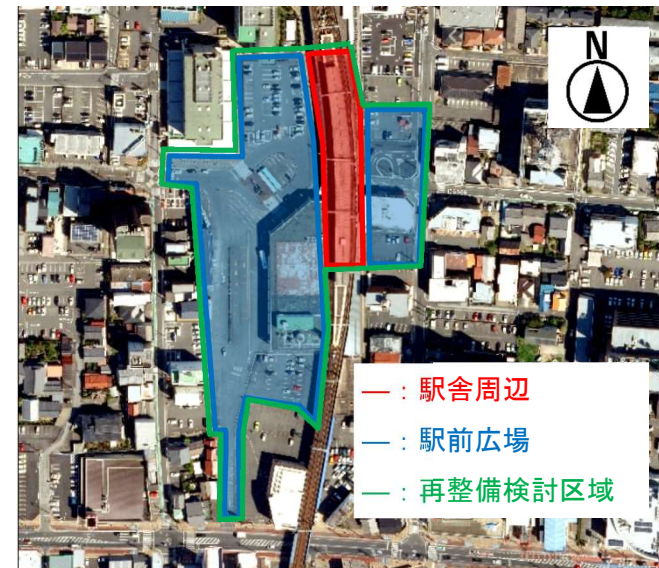
○津島駅改修検討事業

津島駅の駅舎、駅前広場等の一体的な整備による魅力向上に向け、**駅舎や高架の外観、改札口の位置、歩行者動線等の検討**を行います。
検討結果を踏まえ、**令和8年度に設計着手**する予定です。

※令和7年度当初予算で駅前広場の検討及び再整備基本計画の策定を進めています。今回の津島駅改修の検討結果は、再整備基本計画に反映します。



【津島駅正面】



【津島駅の航空写真】

藤浪駅の南部において、 新たな宅地供給の検討（市街化区域編入）を 開始します

令和7年5月27日（火）

津島市まちづくり推進部

まちづくり事業課（原田、志知）

電話番号 0567-55-9347（ダイヤルイン）

補正予算額 745万8千円

藤浪駅の南部において駅の近接性を活かして、新たな宅地供給や生活利便施設の立地促進を目指し、土地利用構想の検討を始めます。

○ 藤浪駅南部土地利用構想等検討事業

藤浪駅南部の市街化調整区域（約35ha）について、
市街化区域編入に向けた検討を行います。

【検討内容】

- ・ 藤浪駅南部土地利用構想の検討
- ・ 土地利用意向調査
- ・ 都市計画マスタープランの位置付け検討

【検討区域】 約35ha（市街化調整区域）

高畑町、寺前町1丁目、2丁目、3丁目の全部、
西柳原町4丁目、東柳原町5丁目、柳原町5丁目、
藤里町3丁目の一部



Source: Esri, Maxar, Earthstar Geographics, and the GIS User Community

(仮称) シビックプライド醸成拠点の 暫定駐車場を整備します

令和7年5月27日(火)
津島市まちづくり推進部
観光・プロモーション課(前田、宮川)
電話番号 0567-55-9589(ダイヤルイン)

補正予算額 1,434万2千円

(仮称) シビックプライド醸成拠点(以下「拠点」という。)については、丸善グループが代表企業となる共同事業体が指定管理者に選定され、令和7年12月にパティオ(中庭)を先行オープン、令和8年4月に拠点の供用開始を目指して設計を進めております。

拠点の近くにある市有地は、今後まちなか交流広場として整備を予定していますが、整備されるまでの間、拠点の第2駐車場として暫定駐車場を整備します。

○(仮称) シビックプライド醸成拠点暫定駐車場整備工事

- ・ 駐車台数 38 台分
- ・ 料金 無料
- ・ 利用時間 午前9時から午後6時まで
(7・8月は午後7時まで)
※拠点の開館時間に準じます。
- ・ 設置期間 暫定駐車場予定地にまちなか交流広場※の工事が開始されるまで
- ・ 完成予定 令和8年3月

※まちなか交流広場・・・シビックプライド醸成拠点等の市内拠点と連携しながら、多彩な交流イベント等を行い、市内の回遊性を高める交流の拠点(広場)。

